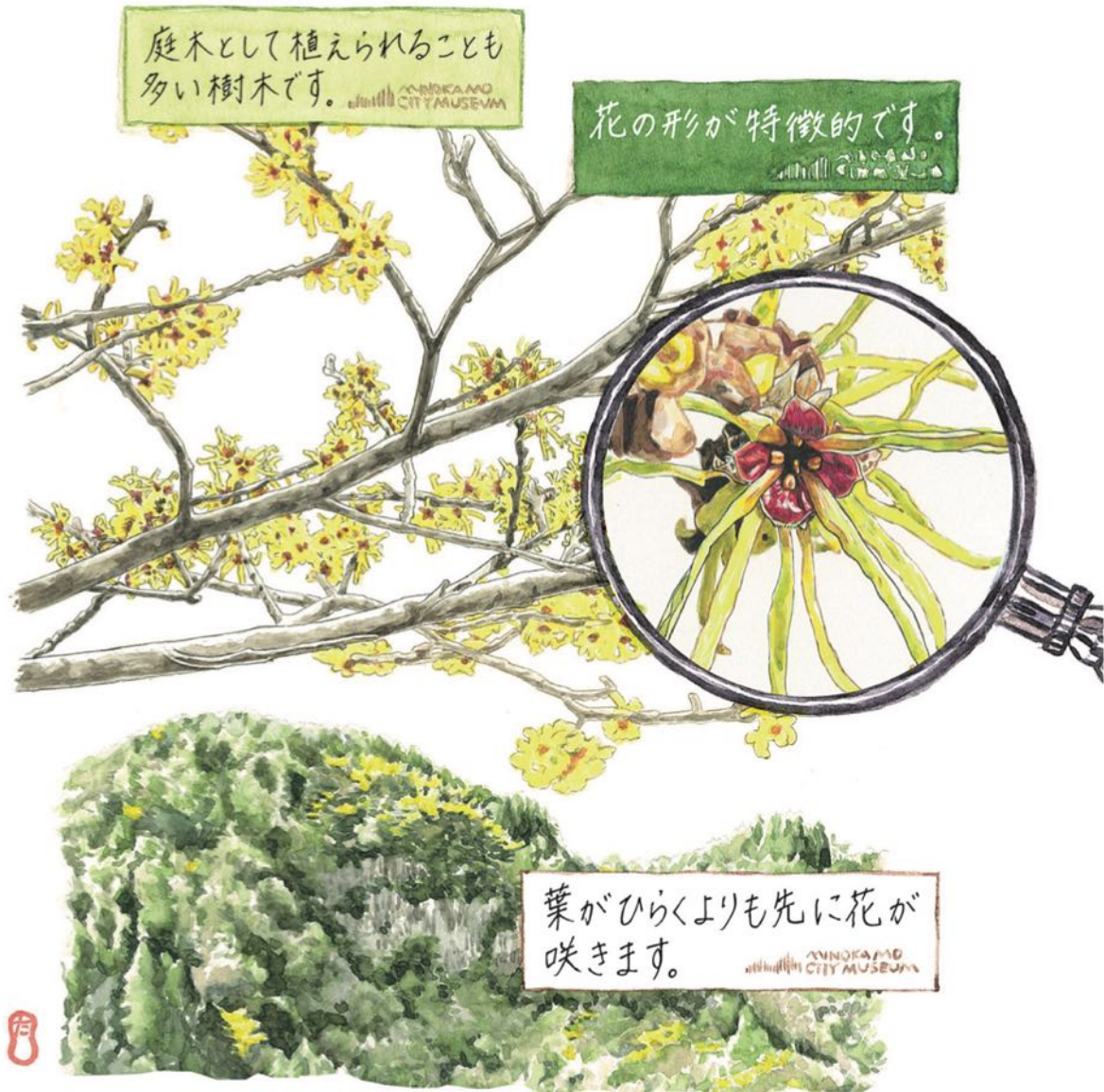


みのかもの自然  
危機にある「あたりまえ」 21

文化の森 ☎ 28-1110

イラスト：渡辺 崇(日本画家/文化の森学習係)



### マンサク (マンサク科)

早春。まだ寒々とした茶色い山肌に黄色がぼつりぼつり。フクジュソウやミスミソウと同じく春の訪れを一足先に教えてくれるマンサクの花です。

名前の由来はいくつかありますが、木の枝いっぱい黄色い花を咲かせる姿が、黄金色の穂を実らせた稲の姿と重なり「豊年満作」から「マンサク」と呼ばれるようになった、とも言われています。

以前は当たり前のように春の訪れを告げてくれた花ですが、自然に生えているマンサクはめっきり少なくなりました。

今年の早春は近くの山に目を向けてみてください。もしかしたら小さな黄色い花が「春が来たよ。」と教えてくれているかもしれません。



(美濃加茂自然史研究会 ながたきさちえ 永田幸枝 / 写真 村瀬正成)